

## 春季労使交渉(最終集計)

## 【春季労使交渉】

本会が調査した春季労使交渉結果では、報告のあった 64 社の妥結額平均は 5,682 円、アップ率は 2.07%だった。昨年の実績(4,524 円、1.68%)と比べて金額で 1,158 円、率で 0.39 ㊦上回った。賃上げ実績が前年を上回ったのは 3 年ぶり。また、賃上げ率は平成 10 年(2.45%)以来、24 年ぶりに 2%を超えた。

## 【令和 4 年度春季労使交渉結果(最終集計)】

| 業 種   | 春季賃金交渉状況 |               |             |
|-------|----------|---------------|-------------|
|       | 社数       | 妥結額(円)        | アップ率(%)     |
| 製造業計  | 35       | 5,040 (4,584) | 1.88 (1.68) |
| 化 学   | 10       | 5,311 (5,502) | 1.91 (1.96) |
| 機械器具  | 6        | 4,408 (4,035) | 1.58 (1.38) |
| 食 品   | 3        | 6,025 (5,522) | 2.36 (2.19) |
| 金属製品  | 4        | 6,100 (4,708) | 2.12 (1.63) |
| 電気機器  | 4        | 4,694 (2,908) | 1.70 (1.13) |
| その他   | 8        | 4,530 (4,175) | 1.91 (1.71) |
| 非製造業計 | 29       | 6,412 (4,448) | 2.30 (1.66) |
| 運輸・通信 | 6        | 3,871 (3,249) | 1.83 (1.44) |
| 金 融   | 2        | 6,661 (4,486) | 2.31 (1.73) |
| 卸・小売  | 8        | 5,744 (3,815) | 1.86 (1.43) |
| 土木・建設 | 5        | 6,761 (6,305) | 2.36 (2.08) |
| その他   | 8        | 8,706 (4,940) | 3.05 (1.78) |
| 全平均   | 64       | 5,682 (4,524) | 2.07 (1.68) |

業種別でみると、製造業 35 社の平均額は 5,040 円、アップ率は 1.88%だった。昨年実績(4,584 円、

1.68%)と比べて金額で 456 円、率で 0.20 ㊦上回った。化学を除く全ての業種で昨年を上回った。

非製造業 29 社では 6,412 円、2.30%の引き上げだった。昨年実績(4,448 円、1.66%)と比べて金額で 1,964 円、率で 0.64 ㊦上回った。全ての業種で昨年を上回った。

ベースアップの実施企業は昨年より 3 社多い 30 社で、実施率は 46.9%(昨年 43.5%)だった。

今年の賃上げ額を昨年実績と比べると、64 社中昨年を上回った企業が 31 社だったのに対し、下回った企業は 4 社にとどまった。

## 【ベースアップの実施・賃上げ額の昨年比】

|       | 社数 | ベア実施 |    | 賃上げ額の昨年比 |     |     |
|-------|----|------|----|----------|-----|-----|
|       |    | 今年   | 昨年 | 上回る      | 同水準 | 下回る |
| 製 造 業 | 35 | 14   | 14 | 16       | 17  | 2   |
| 非製造業  | 29 | 16   | 13 | 15       | 12  | 2   |
| 全 体   | 64 | 30   | 27 | 31       | 29  | 4   |

《参考》 経団連が発表した中小(従業員 500 人未満)の賃上げ妥結結果(6/10、第 1 回集計)では、249 社の妥結額平均は 5,219 円、率は 1.97%となっており、前年の同時期の集計と比べ、金額で 775 円上回っている。(本誌 4 ページ参照)。